

2025 年度診療実績

【産科・婦人科】

産科においては、2025 年度の分娩数は 288 例で、多胎妊娠が 24 例(8.3%)、児は総数で 314 人でした。帝王切開が 158 件(54.9%)で、うち緊急帝王切開が 83 件(52.5%)でした。児の例数は週数別で 22-24 週が 9 例、25-27 週が 17 例、28-31 週が 10 例、32-36 週が 52 例、37 週以降が 226 例でした。出生児の体重別では、500g 未満が 13 例、500-749g が 8 例、750-999g が 6 例、1000-1499g が 10 例、1500-1999g が 21 例、2000-3999g が 251 例、4000g 以上が 5 例でした。

婦人科においては、2025 年度の手術総数は 525 例（産科手術を除く）で、主な良性疾患の術式は、単純子宮全摘術が 57 件、腹腔鏡下子宮全摘術が 66 件、腹腔鏡下の子宮附属器手術が 123 件、子宮筋腫核出術が 36 件、円錐切除術が 45 件、ロボット支援下子宮全摘 12 件、悪性腫瘍手術は、広汎子宮全摘術が 12 件、準広汎子宮全摘術が 23 件、子宮付属器悪性腫瘍手術が 30 件で、疾患別では卵巣がんが 34 例、子宮体癌 29 例、子宮頸癌が 19 例でした。